

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表日: 令和3年3月20日 事業所名: スパークスタジオ県央

| | チェック項目 | | | | | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 | | チェック項目 | | | | | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 | | チェック項目 | | | | | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 | |
|----------------------------------|--------|---------------|-----|---------|--|---|--|---|---------------|-----|-----------------------|---|--|--|--------------------------------------|---------------|-----|--|---|--|--|
| | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | | | | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | | | | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 5 | 0 | 0 | | | 適切な 支援の 提供 | 16 | 4 | 0 | 1 | 終礼時に事故報告やひや りほつを含めた情報共 有を行っている。 | 療育の振り返りの時間をどこで確保できるか 検討していく。 | 保護 者へ の 説 明 責 任 等 | 30 | 5 | 0 | 0 | | 運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っている | |
| | 2 | 3 | 1 | 1 | | 急病などの職員が重なった場合、対応しきれ ない部分がある。 | | 17 | 5 | 0 | 0 | | | | 31 | 5 | 0 | 0 | | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | |
| | 3 | 4 | 0 | 1 | | | | 定期的モニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断してい る | 18 | 5 | 0 | 0 | 月1回モニタリング会議 を行い、該当者の目標、 支援内容を評価し、見直 している。 | | | 32 | 0 | 0 | 5 | | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 している |
| 業務 改善 | 4 | 4 | 0 | 1 | | 業務内容を見える化するなどの工夫をし効率 よく業務ができるような検討をしていく | 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 19 | 0 | 5 | 0 | | | 保 護 者 へ の 説 明 責 任 等 | 33 | 5 | 0 | 0 | | 子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応している | |
| | 5 | 4 | 0 | 1 | | | | 20 | 5 | 0 | 0 | | | | 34 | 0 | 1 | 4 | | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信している | |
| | 6 | 4 | 0 | 1 | | | | 21 | 5 | 0 | 0 | 送迎を行っていない為、 会議での情報共有を行っ ている。 | | | 35 | 5 | 0 | 0 | | 個人情報に十分注意している | |
| | 7 | 1 | 0 | 4 | | 今後第三者評価を行う必要がある。 | | 22 | 5 | 0 | 0 | | 相談支援専門員を通し て情報の共有を図って いる。 | | | 36 | 5 | 0 | 0 | | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしている |
| | 8 | 5 | 0 | 0 | | | | スパーク運動療育のオン ラインスキルアップ研修 を実施した。 各委員会による内部研修 を実施した。 | 23 | 5 | 0 | 0 | | | 相談支援専門員を通して 情報共有を行っている ケースもある。 | | 37 | 0 | 0 | 5 | |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 9 | 4 | 1 | 0 | | モニタリング会議時に計画 の見直しだけでなく、アセ スメント等も改めて行っ ている。 | 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 24 | 0 | 3 | 2 | | 現在は該当者がいない。 | 非 常 時 等 の 対 応 | 38 | 3 | 1 | 1 | | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 に周知している | |
| | 10 | 3 | 1 | 1 | | 発達アセスメント表の活用を意識して取り入 れていく。 | | 25 | 3 | 1 | 1 | | | | 39 | 5 | 0 | 0 | | 職員のみで火災の避難訓 練、不審者訓練、AED訓 練を行った。 保護者への周知を行っていく。その際、プロ グの活用も検討していく。 | |
| | 11 | 4 | 0 | 1 | | リーダーとプロンプターで相談して立案して いく。 | | 26 | 0 | 0 | 4 | | | | 40 | 5 | 0 | 0 | | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしている | |
| | 12 | 4 | 1 | 0 | | | | 27 | 1 | 1 | 3 | | | | 41 | 1 | 1 | 3 | | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う かについて、組織的に決定し、子どもや保護 者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放 課後等デイサービス計画に記載している | |
| | 13 | 0 | 5 | 0 | | 子どもの様子を見ながら臨機応変に支援を行 う。 | | 28 | 5 | 0 | 0 | | 日々の療育内容を報告し ている。また、モニタリ ング面談でも情報を共有 している。 | | | 42 | 3 | 1 | 1 | | 食物アレルギーのある子どもについて、医師 の指示書に基づく対応がされている |
| 14 | 5 | 0 | 0 | | | 29 | 4 | 0 | 1 | | スケジュール表の作成を 行っている。 | 保護者に療育に参加して頂いたり様子をお伝 えしながら、家でも取り入れたいような プログラムを伝えられるようにしていく。 | 43 | 5 | 0 | 0 | | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有している 事故報告書、ヒヤリハッ ト報告書の情報共有を行 い、再発防止に努めてい る。 | | | |
| 15 | 4 | 0 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、そ の日行われる支援の内容や役割分担について 確認している | | | |